

【参考】多核種除去設備の運転実績について

集計期間:H28.12.1 7:00～H28.12.8 7:00

系統		処理量[m <sup>3</sup> ]	廃棄物発生量[本]			
			保管容器		処理カラム	吸着塔
			メディア	その他		
既設多核種除去設備	A系	2	0	0	0	-
	B系	停止中		0	0	
	C系	1,024		3	0	
増設多核種除去設備	A系	停止中	0	0	0	-
	B系	825		1	0	
	C系	85		3	0	
高性能多核種除去設備		停止中	-	-	-	0
合計 <sup>※1,2</sup>		1,936	0	7	0	0

※1: 処理量は全て出口積算流量計から算出しており、薬液注入量を含む

※2: 処理量(1,936m<sup>3</sup>)の内訳はRO濃縮塩水処理量 0m<sup>3</sup>、Sr処理水処理量 1,852m<sup>3</sup>、薬液注入量他 84m<sup>3</sup>

【参考】その他浄化処理設備(Sr処理水等)の「前回報告比」の内訳

区分	系統	貯蔵量の増加量[m <sup>3</sup> ] <sup>※3</sup>	備考
増分	セシウム吸着装置等 <sup>※1</sup>	2,386	建屋滞留水の処理による増
減分	多核種除去設備等 <sup>※2</sup>	-1,874	Sr処理水等<貯槽>の処理による減
合計		512	

※1: セシウム吸着装置及び第二セシウム吸着装置

※2: 既設多核種除去設備、高性能多核種除去設備及び増設多核種除去設備

※3: 水移送中の水位は静定しないため参考値扱い

【参考】建屋へのウェル/地下水ドレン及びその他移送量

集計期間:H28.12.1 0:00～H28.12.8 0:00

集計期間:H28.12.1 7:00～H28.12.8 7:00

ウェル/地下水ドレン	移送量[m <sup>3</sup> ]
1～2号	約500
2～3号	約10
3～4号	約10
合計	約510*

その他[m <sup>3</sup> ]	約10

\* 端数処理上、各ポイントの総和と異なる場合がある